

**石川県、富山県、福井県以外の都道府県**

**制限対象地域**

政府は、7月11日まで沖縄県には「緊急事態宣言」を継続し、下記10都道府県に対しては「まん延防止等重点措置」への移行・継続を決定しましたが、現状況下において学園は、石川県、富山県、福井県以外の都道府県を「制限対象地域」とする措置を継続します。

なお、感染状況により現行の「制限対象地域」を見直す場合がありますので、十分注意してください。

「緊急事態宣言」： 沖縄

「まん延防止等重点措置」： 北海道、埼玉、千葉、東京、神奈川、愛知、京都、大阪、  
※共に7/11まで予定 兵庫、福岡

**1. 教育活動の優先**

- 対面授業の実施内容（対象学生・日程等）は、各学校が定めたとおりであり対面授業を優先した運営をお願いします。

**2. 制限対象地域への出張等が許可された教職員**

- 出張等から帰着後は、活動制限指針に従って教員は1週間の在宅勤務、職員は1週間の執り決めた感染防止対策を講じた勤務体制での執務を行う。
- より感染力が強いとされる変異株の感染者数が増加傾向です。変異株であっても3密（密集・密接・密閉）を避ける、マスクの着用、手洗いなど、基本的な感染対策が有効です。「新しい生活様式」の徹底と感染リスクの高まる「5つの場面」を避ける行動を引き続きお願いします。
- 訪問する地域が発表している行動制限を尊重してください。

**3. 制限対象地域へ移動した学生**

- 活動制限指針に従い、1週間のキャンパス立入を原則禁止します。
- 訪問する地域が発表している行動制限を尊重してください。

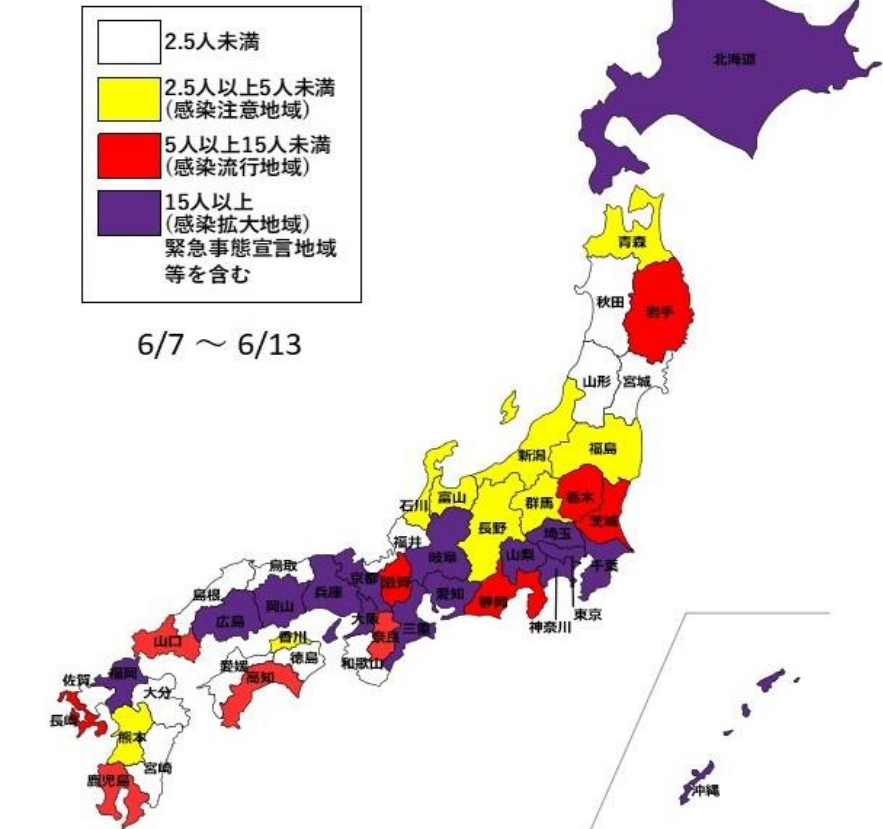
**4. 制限対象地域からの来訪者等と接触**

- 活動制限指針に従い、学生は1週間のキャンパス立入を原則禁止します。
- 活動制限指針に従い、教員は1週間の在宅勤務、職員は1週間の執り決めた感染防止対策を講じた勤務体制での執務を行う。

注記1. 大学は、指定科目(実験・実習科目、PDⅢ、修士研究)は対面授業及び学部ごとA/B区分による対面・遠隔交互の授業運営を再開しました。6/14(月)から学外活動は、原則、県内の活動のみを対象として指導者の立ち合いのもとで実施可能。但し、事前に申請書が提出され許可されたものは実施可能としています。高専については、別途取り扱います。

注記2. 当該期間に行われる学生募集活動等については別途取り扱います。

直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数



6/7 ~ 6/13

【参考】宮崎県が作成した「全国の感染状況について」（宮崎県HPより）